

標題 : 連合・国際シンポジウムの開催について
「今後の感染症対策と公務員の労働基本権を考える」～救急業務の韓国との比較から～(その2・衛生医療
評参加要請分)
発信番号 : 自治労発2023第1131号
発信日付 : 2023年9月13日
宛先(団体) :
宛先 : 北海道本部委員長様, 宮城県本部委員長様, 秋田県本部委員長様, 福島県本部委員長
様, 茨城県本部委員長様, 富山県本部委員長様, 愛知県本部委員長様, 和歌山県本部委員長様, 広島
県本部委員長様, 島根県本部委員長様, 佐賀県本部委員長様, 長崎県本部委員長様
送信者(団体): 全日本自治団体労働組合
送信者 : 中央執行委員長 石上 千博

日頃のご健闘に敬意を表します。

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)は、世界的に感染が拡大し、各国で社会・経済そして労働に重
篤な影響を及ぼしました。わが国においては、とりわけ、感染症まん延時の外来・病床等の医療提供体制の不
足や、保健所が対応能力を著しく超える業務圧迫により機能不全に陥るなど、行政体制や公共サービスの脆
弱性が露呈しました。

日本全国の救急搬送困難事案が、コロナ禍のピーク時に8,000件を超える事態を踏まえても、医療や公
衆衛生と比較して世論の関心が寄せられているとは言い難い「救急」にフォーカスを当て、すでに救急業務にお
ける団結権が回復している韓国や、アジア・太平洋地域とわが国の体制を比較検証し、次の感染症危機に
備えた公務・公共サービス、とりわけ国民の命を守るために「救急」のあり方および公務員の労働基本権につ
いて考えることを目的に、連合は以下の要領でシンポジウムを開催します。

関係県本部におかれましては、別添の通り、衛生医療評議会選出の皆さまにご参加いただけますよう、よろ
しくお願いいたします。

記

1. 日 時: 2023年10月24日(火)13:00~17:15
2. 会 場: THE GRAND HALL
<https://tg-hall.com/access/>
〒108-0075 東京都港区港南2-16-4 品川グランドセントラルタワー3階
TEL: 03-5463-9971
3. 規 模: 構成組織・地方連合会、政党、省庁、マスコミ、一般約200名程度
4. 内 容:

主催者挨拶	連合会長
公務労協挨拶	公務労協議長
基調講演	吉田昌哉 ITUC-AP書記長 畑中美穂 名城大学教授

パネルディスカッション

- ・Paapa Danquah ITUC法務室室長
- ・韓国公労総消防労働組合 高委員長
- ・全国消防職員協議会(全消協)

まとめ	公務労協事務局長
閉会挨拶	連合事務局長

5. 参加要請： 別添の通り(衛生医療評議会役員)
6. 旅費： 本部旅費規程により、後日、別添の参加要請者について支給します。
7. 参加報告： 9月28日(木)までに下記リンクから報告をお願いします。
<https://jichiro.cybozu.com/k/769/>
8. お問い合わせ:何かご不明な点がございましたら、総合労働局・藤岡宛ご連絡ください
(TEL:03-3263-0287)。

以上

添付ファイル：
衛生医療評参加者要請一覧.xlsx